

# 日本教科内容学会

Japan Society of School Subject Content Education

## 第2回研究大会

# 2015

### I 会期・会場

会期：2015(平成27)年5月16日(土)受付12:30~13:00,17日(日)受付9:00~9:30の2日間  
会場：聖徳大学キャンパス (〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550)

### II 内容

1 研究発表(ポスター発表)

2 基調講演

山下恭徳(文部科学省初等中等教育局教職員課教員免許企画室長)

「免許制度における改革の方向性」

西園芳信(鳴門教育大学副学長)

「教員養成における教科専門の意義と課題」

3 シンポジウム

テーマ：「教員養成における教科専門の意味を改めて問う」

○文部科学省の立場から：山下恭徳

(文部科学省初等中等教育局教職員課教員免許企画室長)

○学校現場の立場から：佐藤幸雄(聖徳大学附属小学校校長)

○研究者の立場から：小島律子(大阪教育大学教授)

○ジャーナリストの立場から：渡辺敦司(教育ジャーナリスト)

○指定討論者：松岡隆(鳴門教育大学教授)・奥村高明(聖徳大学教授)

4 情報交換会

聖徳大学10号館14階レストラン

ホテルニューオオタニの料理と素敵な音楽を準備しております。  
多数の方々のご参加をお待ちしております。

※詳細は、大会ホームページをご覧ください

#### ■後援団体

千葉県教育委員会 (以下後援予定) 松戸市教育委員会  
柏市教育委員会 市川市教育委員会 葛飾区教育委員会  
八潮市教育委員会

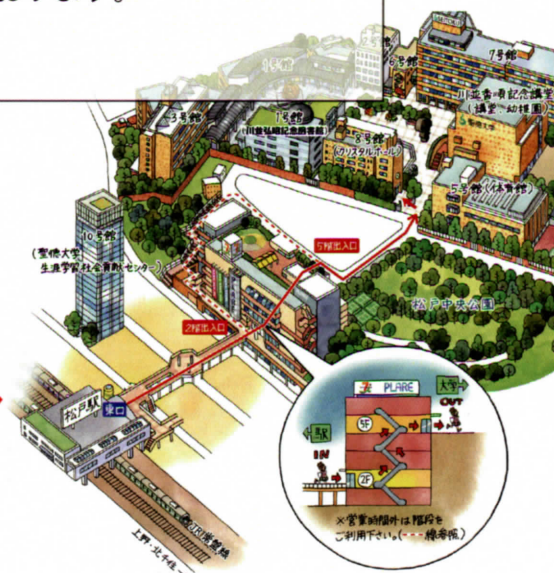


■大会HP <http://www.seitoku.ac.jp/jssce>

■研究大会する問い合わせ先および連絡先

日本教科内容学会第2回研究大会時実行委員会

聖徳大学児童学部小野瀬研究室気付 Tel. 047-365-1111 (4879)



## 日本教科内容学会第2回研究大会に参加される皆さまへ（ご案内）

### I 会期・会場

- 1 会期：2015(平成27)年5月16日(土)、17日(日)の2日間
- 2 会場：聖徳大学キャンパス（〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550）

#### ※研究大会への参加のみで、研究発表をされない方へ

大会当日も参加受付をいたしますが、参加予定の方は、3頁の「Ⅲ 諸手続き」の「表 諸経費一覧」に示した参加費を2015年3月31日（火）までに指定の口座にお振り込み願います。なお、領収書は大会当日の受付時にお渡ししますが、それまで「受領証」等の振込証明書を必ず保管しておいてください。

### II 内容

#### 2-1 研究発表(ポスター発表)

会員の研究発表は、ポスター発表のみで行います。以後、ポスター会場で発表する方を「ポスター責任発表者」とし、連名の方を「ポスター連名発表者」とします。

##### 2-1-1 発表方法

- ・発表内容を展示パネルに掲示し、それをもとに個々に発表し討議していただきます。ポスター発表の詳細については、3頁を参照してください。
- ・1セッションの時間は、2時間です(在席責任時間は1時間)
- ・各発表には、発表論文集2頁を割り当てます。

##### 2-1-2 発表の要件

- ・「発表論文集への論文掲載」、 「ポスターの展示」、 「在席責任時間」という3条件をすべて満たすことによって公式発表として認められます。
- ・ポスター連名発表者は会員に限定しません。なお、発表者が欠席した場合は「発表取消」とみなします。
- ・連名発表においてポスター責任発表者が発表できない場合、研究大会実行委員会委員長の承認があればポスター連名発表者が発表を代行できますが、この場合は公式発表として認められない場合があります。
- ・発表者に欠席や交替などの変更があれば、会期前は大会実行委員会へ、会期中は研究大会本部へ連絡してください。

##### 2-1-3 発表資格

- ・会員として研究を発表する方は、2015年4月1日時点で、日本教科内容学会の正会員(以下「会員」と称する)であり、会員は2015年度の年会費を2015年3月31日までに納入していなければなりません。
- ・現在未入会の方、および2015年3月大学卒業予定者で発表を希望される方は、2015年3月31日までに日本教科内容学会事務局へ入会の申込をし、同時に入会金と年度会費を納入

していなければなりません（「Ⅲ 諸手続き」を参照）。

- ・ポスター責任発表者は発表申込、発表原稿、ならびに参加費を、所定の期日までに送付済みでなければなりません。
- ・ポスター責任発表者になるのは一人一回に限ります。ただし、ポスター連名発表者についてはこの限りではありません。なお、ポスター連名発表者に関しては、プログラム編成上、時間が重なる場合があることをご承知おきください。

## 2-2 基調講演

山下恭徳（文部科学省初等中等教育局教職員課教員免許企画室長）

「免許制度における改革の方向性」

西園芳信（鳴門教育大学副学長）

「教員養成における教科専門の意義と課題」

## 2-3 シンポジウム

テーマ：「教員養成における教科専門の意味を改めて問う」

○文部科学省の立場から：山下恭徳（文部科学省初等中等教育局教職員課教員免許企画室長）

○学校現場の立場から：佐藤幸雄（聖徳大学附属小学校校長）

○研究者の立場から：小島律子（大阪教育大学教授）

○ジャーナリストの立場から：渡辺敦司（教育ジャーナリスト）

○指定討論者：松岡隆（鳴門教育大学教授）・奥村高明（聖徳大学教授）

## 2-4 情報交換会

聖徳大学 10 号館 14 階レストラン

ホテルニューオオタニの料理と素敵な音楽を準備しておりますので、多数の方々のご参加をお待ちしております。

## Ⅲ 諸手続き

今回のポスター発表の申込手続きは、「参加申込書」（別ファイル）にご記入いただき、メールでの申込となります。ポスター責任発表者は、必ず事前参加申し込みをしてください。事前参加申込は、日本教科内容学会会員に限られます。

### 3-1 事前参加申し込み

研究発表の申し込みは、2015年3月31日(火)までに、郵便局窓口で払込票を受け取り、下記口座にお振り込みください。払込額の詳細は下表の通りです。

#### ❖振込用紙利用の場合

振込口座番号 00280-4-527775

加入者 日本教科内容学会第2 回研究大会実行委員会

#### ❖金融機関口座から振り込む場合

〇二九（ゼロニキュウ）店（029） 当座 0 0 5 2 7 7 5

なお、お振り込みいただいた諸費用は、原則として返却できませんのでご了承ください。領収書は大会当日の受付時にお渡ししますが、それまで「受領証」等の振込証明書を必ず保管しておいてください。

表 諸経費一覧

	種 別	参加形態	○を付ける	費 用
大 会	正会員	参加のみ	( )	4,000
	正会員	参加+発表	( )	4,000
	学生会員	参加のみ	( )	3,000
	学生会員	参加+発表	( )	3,000
情報交換会	正会員	参加	( )	5,000
	学生会員	参加	( )	4,000
参加費合計				( )

### 3-2 発表論文集原稿の送り方

#### 3-2-1 原稿受付

論文集用原稿は PDF ファイルとし、メールの添付ファイルでお送りください。

※送付先 [jssscel15@seitoku.ac.jp](mailto:jssscel15@seitoku.ac.jp)

#### 3-3 原稿作成の概要

ポスター発表者には論文集の2頁を割り当てます。原稿作成に関する詳細につきましては、5～6頁の説明とレイアウト図をご参照ください。

#### 3-4 受付期限

発表論文集原稿は、2015年4月10日(月)までにお送りください。

#### 3-5 発表の形式

まとめた研究内容を掲示し、パネル前で口頭発表と質疑応答をします。展示パネルの大きさは縦153cm、横91cmですので、それに見合う大きさで作成してください。

## IV 今後の通信予定

- ① プログラムは2015年4月20日頃にホームページで公開の予定です。
- ② 論文集は、2015年5月上旬にホームページで公開の予定です。

## V 連絡先

### ①研究大会する問い合わせ先および連絡先

日本教科内容学会第2回研究大会時実行委員会

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 聖徳大学児童学部小野瀬研究室気付

TEL 047-365-1111 (4879)

②学会への入会手続きに関する連絡先

日本教科内容学会事務局

〒772-8502 徳島県鳴門市高島字中島748 鳴門教育大学気付

③ 日本教科内容学会第2回大会ホームページ

現在作成中

## ポスター発表における発表論文集原稿の作成方法

- 1) 論文集用原稿は A4 判で作成し、PDF ファイルで送付してください。
- 2) PDF ファイルはパソコンのワープロソフトで作成し、文字色は黒にしてください。
- 3) 論文の内容は、単に発表・討論の便宜だけでなく、学術的文献としても高い水準を保つようお願いします。また、一つの研究としてのまとまりを考慮し、過剰な量の結果を記載することがないようにお願いします。
- 4) 原則として、研究の目的、方法、結果、考察などの項目に分け、明確に記述して下さい。例えば、「結果の詳細は発表の際に述べる」、「結果については資料を当日配布する」などと書くことがないようにお願いします。
- 5) 発表 1 件あたりの制限とその割り付けは、各発表あたり、論文集の 2 頁を当てます。作成して戴く原稿の 1 頁は、A4 判横書き、2 段組とし、題目、発表者氏名、所属機関名、本文の割付けは、次頁レイアウト図のようにして下さい。
- 6) 題目・氏名・所属・本文の記入方法（レイアウト図参照）
  - ① 「題目」は、4 倍角（普通の文字[全角 10.5 ポイント]の 2×2 字分）程度の大きさで、上から第 1 行目と第 2 行目に記述する。
  - ② 「氏名」は、第 3 行目に記述する。また、連名の場合には責任発表者の氏名の前に○印を付ける。
  - ③ 「所属」は、第 4 行目に氏名の下にカッコでくくって記述する。
  - ④ 「本文」は、10.5 ポイントの文字を用い、「所属」の行から 1 行空けたところ（第 6 行目）から書き始める。
  - ⑤ 会員外の連名発表者については氏名の後に # 印を付ける。
- 7) 図と表の記入法 図や表の記載についての制限はありませんが、すべてが印字の枠の中に収まるようにして下さい。
- 8) 文中写真 写真は図として扱います。

### ■ポスター発表参加者のスケジュール

○発表申し込みと参加費の期限： 2015 年 3 月 31 日(火)

※別ファイル「参加申し込み票」利用のこと

○ポスター発表論文の送付期限： 2015 年 4 月 10 日(月)

※送付先： jsssce15@seitoku.ac.jp

❖1頁目のレイアウト (2頁目は1頁44行 (2段組み) となる)

レイアウト図 (A4判縦置き)

